

議会運営委員会協議結果

日時:平成30年6月12日(火)
開会:午前10時00分
閉会:午前11時58分
場所:委員会室

1. 議会選出各種委員等の選任について

【小野田靖局長】各会派より連絡いただいたものを別紙資料1のとおりまとめましたので、ご確認ください。

【鈴木幸彦委員長】別紙資料のとおりでよろしかったでしょうか。
了承

2. 第3回半田市議会定例会について

(1) 会期について

6月19日(火)から6月29日(金)の11日間

【小野田靖局長】会期について、一般質問の人数が確定しましたので、若干変更があります。一般質問の議員10名のため、初日4名、2日目5名、3日目1名となります。その後、議案質疑、委員会付託となり、3日目21日午後から総務委員会、22日午前文教厚生委員会、午後建設産業委員会となります。通常、一般質問のあと市議会だよりの広報委員会が開催されますが、それについては21日午前本会議終了後に予定し、政務活動費管理委員会を20日本会議終了後に予定したいと思えます。また、初日の本会議終了後、後ほど詳しく説明しますが、委員長連絡会議を予定していますので、よろしくお願ひします。

【鈴木幸彦委員長】初日本会議終了後に委員長連絡会議、2日日本会議終了後に政務活動費管理委員会、3日日本会議終了後に広報委員会を予定し、3日目の午後より総務委員会、4日目午前文教厚生委員会、午後建設産業委員会とすることとしてよろしいでしょうか。

了承

(2) 市政に関する一般質問について

【小野田靖局長】一般質問通告者は10名です。初日が午前1名、午後3名、2日目が午前2名、午後3名、3日目が午前1名で、3日間となりますのでよろしくお願ひします。また、現時点での補足映像を使用する方は6名で、岩田議員、中川議員、山田議員、加藤議員、山本半治議員、中村議員から使用したいとの申し出がありますのでよろしくお願ひします。

【鈴木幸彦委員長】局長の説明のとおりとしてよろしいでしょうか。

了承

(3) 付議事件及び委員会付託について

【小野田靖局長】付議事件については、関係する委員会に付託します。議案第47号の一般会計補正予算は3常任委員会、第48号の病院会計補正予算は総務委員会、第49号の市税条例の一部改正は総務委員会に付託します。

【鈴木幸彦委員長】局長の説明のとおりとしてよろしいでしょうか。

了承

(4) 討論の通告締切について

討論通告締切 6月28日(木)午前9時00分

【鈴木幸彦委員長】 討論通告締切は、6月28日（木）午前9時としてよろしいでしょうか。

了承

(5) 議員派遣について

【鈴木幸彦委員長】 議員派遣は別紙のとおり、副議長を派遣することとしてよろしいでしょうか。

了承

3. 陳情について

陳情 番号	陳 情 件 名	送付委員会
2	最低賃金の引き上げ、全国一律最低賃金制の確立を求める意見書の提出を求める陳情書	議会運営委員会
3	適正な下請価格や賃金・労働条件を確保できる公契約法の制定を求める意見書の提出を求める陳情書	議会運営委員会
4	すべての労働者に、安定した雇用と1日8時間で暮らせる人間らしい働き方を求める意見書の提出を求める陳情書	議会運営委員会
5	住民の安全・安心を支える行政サービス体制・機能の充実を求める意見書の提出を求める陳情書	議会運営委員会
6	地方財政の拡充を求める意見書の提出を求める陳情書	議会運営委員会
7	沖縄県民の民意を真摯に受け止め、地方自治を尊重し、辺野古の新基地など米軍基地建設の中止を求める意見書の提出を求める陳情書	議会運営委員会

【小野田靖局長】 春の自治体キャラバン実行委員会から6件の意見書の提出を求める陳情書が提出されていますので、ご協議をお願いします。

【鈴木幸彦委員長】 6月28日（木）の議会運営委員会で協議、結論を出したいと思いますので、陳情番号2～7を会派に持ち帰り、検討してくることとしてよろしいでしょうか。

了承

4. 特別委員会の設置について

【小野田靖局長】 各会派から提案されたテーマを別紙資料6にまとめましたので、委員会名称、定数、目的等のご協議をお願いします。

【鈴木幸彦委員長】 特別委員会については、3役を除いた18名で行いたいと思います。各会派から提案されたテーマの説明をお願いします。

【中村宗雄委員】 創造みらい半田の、半田市の国際化への対応について説明します。特別委員会の設置目的を考えると、現状に半田市の課題があって、特別委員会で調査研究して、

その結果市側に政策提案するというのが一連の流れになります。今半田市には3,500人の外国人がいます。過去最高で、これから働くための外国人が増えてきます。その中で、在住外国人の多文化共生がどうかと見ると、秘書課は交際交流を行っているのみで、在住外国人のケアは出来てない状況です。本来行政としてどこまですべきか、調査研究して市に提言するのが趣旨です。

【石川英之委員】創造みらい半田の、学校における地震防災マニュアルについて説明します。現在のマニュアルだと、不審者対応や台風火災発生時のマニュアルと並列されたようなマニュアルしかありません。東日本大震災においても、最終的に訴訟にまでいったケースもあり、各学校で様々な対応も変わってくると思います。学校にはそれぞれの学校にあったマニュアルが必要ではないかと思っておりますので提案しました。

【山本半治委員】公明党は無電柱化です。これは大地震が想定される中、防災対策として必要ではないかと思ひ提案しました。また、亀崎地域でも無電柱化の要望も出ていますので、かなり前からある課題ですが、最新の先進市を勉強できれば市にも提言できると思います。

【小出義一委員】志民ネットは、市民の力・地域の力を活かしたまちづくりです。みんなで大作戦を行っていますが、少し視点を変えて、市民をどう巻き込んで活動していくか考えてもいいのではと思います。常滑市だと100人委員会、市民を巻き込んだ委員会をしています。新城市だと若者議会をしています。本来の目的は、市民と一緒に活動してくれるのはもちろんですが、市政に関心を持ってもらい、課題と一緒に考えていくような巻き込み方ができればと思います。

【中川健一委員】日本維新の会・無所属連合は、ペットと共生のまちづくりについての研究と休日夜間診療所の設置についての研究です。詳細は別紙資料のとおりです。ペットに関しては所管部署がない状況ですが、ペット社会になってきています。動物は県が対応しており、全国的に市の対応が遅れていると思います。休日夜間診療所設置の必要性はわかっているが、色々な理由で前に進まない。一方で救急救命はオーバーワークとなっています。一度議会で考えてみてはどうかと思います。

《休憩》

《再開》

【鈴木幸彦委員長】特別委員会を2つ設置することとし、1つ目は名称「国際化への対応調査特別委員会」テーマを「半田市の国際化への対応について」とし、委員長を創造みらい半田の中村宗雄議員、副委員長を志民ネット、2つ目は名称「新半田病院への交通アクセス調査特別委員会」テーマを「新半田病院への交通アクセスについて」とし、委員長を中川健一議員、副委員長を創造みらい半田とし、両委員会とも9名とすることとしてよろしいでしょうか。また、各会派の委員について、事務局まで報告することとしてよろしいでしょうか。

了承

5. 議席について

【鈴木幸彦委員長】創造みらい半田より、議席の変更申し出がありましたので、別紙資料7のとおり変更してよろしいでしょうか。

了承

6. 事業評価の日程について

【嶋崎昌弘議長】昨年の決算審査では、予定時間が、総務委員会が2日と2.5時間、文教厚生委員会が2日と2時間、建設産業委員会が2日と2時間であったのに対し、残時間が、総務委員会が6時間43分、文教厚生委員会が4時間4分、建設産業委員会が3時間10分ありました。この中で、事業評価を決算審査期間中に行いたいという提案です。理由は、事業評価を次年度予算に反映しやすくすることです。具体的な日程は、9月12日（水）午前中の総務委員会が終わった後に午後事業評

価を入れ、13日（木）午前中の文教厚生委員会が終わった後に午後事業評価を入れ、14日（金）午前中の長寿訪問が終わった後に午後建設産業委員会の決算審査を入れるものです。9月18日（火）午前の建設産業委員会は決算審査から事業評価に変更し、午後は3常任委員会の事業評価の予備日とします。

【渡辺昭司副議長】6月議会の補正予算の審議の委員会の後に、各常任委員会でご協議をお願いします。資料8は議長案としてこの様に審査をしてはどうかというものです。各常任委員会とか委員の都合もあると思いますので、6月議会中にいつ事業評価をするか決めていただきたいものです。また、この説明を、委員長連絡会で常任委員会の委員長には詳しく説明しますのでよろしくをお願いします。

【山本半治委員】確認ですが、今までの事業評価は2日間では終わらなかったと思いますがいかがでしょうか。

【小野田靖局長】2日以上かかっていると思います。事前の取り組む事業について、9月定例会の前にどれだけ精査したり、問題、課題等を抽出したり、直接会えないまでもメール等で工夫をして行わないと、今までどおりの時間は取れないことになります。

《休憩》

《再開》

【鈴木幸彦委員長】会派に持ち帰り、事業評価についてお伝えしてください。

了承

7. 平成31年第1回半田市議会定例会会期日程案の変更について

【小野田靖局長】変更点は議会運営委員会と全員協議会の日程です。本年度、半田市が東海市議会議長会の理事市になりまして、2月15日（金）に東海市議会議長会理事会が大垣市で入ったため、告示日の2月13日（水）午前10時から議会運営委員会、午後13時30分から全員協議会に変更したいとするものですので、ご協議をお願いします。

【鈴木幸彦委員長】局長の説明のとおり日程を変更してよろしいでしょうか。

了承

8. 議会運営委員会の調査事項について

【鈴木幸彦委員長】各会派から提案された案を基に決定したいと思いますので、各会派から説明をお願いします。

【澤田勝委員】創造みらい半田は、議選監査委員についてを提案します。地方自治法の改正に伴うもので、本来どうあるべきものかをまとめていきたいとするものです。

【山本半治委員】公明党は、議会BCPです。昨年も視察して勉強してきましたが、具体的に議会として決まったものがなかったので、今年度使ってまとめたいと思います。

【小出義一委員】市民ネットは、政務活動費です。どこで議論するのがいいのかと思いますが、見直しすべき機会だと思しますので、調査をしたいと思します。

【中川健一委員】日本維新の会・無所属連合は、年度予算・決算審査方法の改善、予算時、決算時の代表質問の総括質問から一問一答方式への変更、議会運営委員会も含む常任委員会の当初予算時、決算時以外の議事録作成、一人会派名の使用などを調査研究してはどうかと思します。

《休憩》

《再開》

【鈴木幸彦委員長】テーマは保留としますが、視察の日程は決めたいと思します。10月3日（水）から5日（金）又は10月10日（水）から12日（金）を候補日としたいと思しますがいかがでしょうか。

了承

9. 定期駐車券・ICカードの確認について

【小野田靖局長】確認のため、6月29日（金）までに事務局へ提示してください。

10. その他

(1) 議会運営委員会の開催について

6月28日（木）午前10時 委員会室

(2) 全員協議会の開催について

6月12日（火）午後1時30分 全員協議会室

6月28日（木）午後1時30分 全員協議会室

(3) 議員総会の開催について

6月12日（火）全員協議会終了後 全員協議会室

【小野田靖局長】(1)から(3)まで説明します。本日開催の全員協議会には、議案書を持参してください。また、議員総会では、地域公共交通会議の報告を議題として開催しますので、よろしくお願ひします。

【鈴木幸彦委員長】本日の全員協議会には議案書を持参してください。また、終了後、議員総会があるということによろしかったでしょうか。

了承

(4) CACの中継について

【小野田靖局長】企画課がCACと契約した仕様書の写しを資料とし添付してあります。6月の定例会より一昨年同様にCACの中継が入りますので、ご承知おきください。なお、放送日については、以前も同じでしたが、基本的には翌日に録画で放映ですが、阿久比町の放映もあり、会期が重なって阿久比が先にスタートした場合は半田が後になり、翌日にならない場合もありますのでよろしくお願ひします。

【鈴木幸彦委員長】局長の説明のとおりとですが、何か質問はありますでしょうか。

なし

(5) 議会運営委員会の懇親会について

日時：6月20日（水）午後6時00分から

場所：

会費：

【鈴木幸彦委員長】日時は先日決めました。場所については検討中ですので、決まり次第連絡させていただきます。よろしいでしょうか。

了承

(6) 行事案内

・衣浦みなとまつり花火大会（碧南市主催）

7月21日（土）午後7時30分～

【小野田靖局長】碧南市主催ですが、半田側にも休憩用のテントをご用意してありますので、よろしくお願ひします。

・水辺クリーン・アップ大作戦

7月22日（日）午前7時30分～

清掃エリア 半田中央ふ頭・亀崎海浜緑地・潮風の丘緑地

【小野田靖局長】本日交換箱にチラシを配付しましたので、お申込みいただければと思います。申し込みは、事務局でも市民協働課でも結構です。

【鈴木幸彦委員長】 2つの案内がありました。何か質問はありますか。

なし

(7) その他

【嶋崎昌弘議長】 政務活動費の検証を今年度やらなくてはいけないので、副議長を座長に各会派の代表で行いたいと思いますがいかがでしょうか。

【鈴木幸彦委員長】 議長の提案のとおりとしてよろしいでしょうか。

了承

【石川英之委員】 今回一般質問の通告を見させていただいて、中川議員の一般質問についてですが、制度上は問題ないと思いますが、3月議会で提案されたもので我々も含め中川議員も反対したことに対し、それを一般質問で取り上げていくのはいかがなものかと思いい発言をさせていただきました。

【小野田靖局長】 過去に否決された事例がそんなに多くありませんので類似事例はありませんが、一般質問についてはあまり制約する項目はなく、通行を受け付けないルールはありません。全国議長会に確認しましたが、通告という行為を否定することはできないということです。ただし、実質的に当局側が否決により実現できていない政策なので、その当時の気持ちは答えられるが、今どう思うか聞かれても答えづらいと思います。

《休憩》

《再開》

【鈴木幸彦委員長】 これについて、ここで協議するというわけではなく、石川議員からの意見ということでもよろしかったでしょうか。

了承